

「ジェンダーと交通」セミナー(開催結果概要)

資料 9

○国土交通省は、7月25日、交通分野の取組にジェンダーの視点を取り入れる「ジェンダー主流化」の推進について、国際的な議論を国内に紹介するため、「ジェンダーと交通」セミナーを主催。

○国際交通フォーラム(ITF)から、国際的な議論や取組を紹介いただくとともに、日本の交通企業の経営幹部から、女性の移動ニーズを取り入れた交通サービスの提供や、交通分野で働く従業員や管理職への女性参画の促進について、各社の取組を共有いただき、今後の課題と展望について議論。

■ セミナー概要

日時: 2024年7月25日(木) 13:30~16:15

場所: 東京(三田共用会議所)

開会挨拶 齊藤 鉄夫 国土交通大臣

来賓挨拶 キム・ヨンテ ITF事務局長

基調講演 笠原 由加里 ITF上級政策分析官

プレゼンテーション

鳥取 三津子 日本航空株式会社 代表取締役社長

村瀬 茂高 WILLER株式会社 代表取締役

伊藤 敦子 東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役

パネルディスカッション

(パネリスト)

鳥取 三津子 日本航空株式会社 代表取締役社長

村瀬 茂高 WILLER株式会社 代表取締役

伊藤 敦子 東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役

秋池 玲子 ポストン コンサルティング グループ 日本共同代表

(モデレーター)

田中 由紀 国土交通省 国際統括官

講演 瀬井 威公 国土交通省総合政策局 パリアフリー政策課長

講演 マリオン・ラガディク ITFプロジェクト・マネージャー

閉会挨拶 内山 正人 国土交通政策研究所 副所長



(齊藤大臣による開会挨拶)



(ITF キム事務局長による来賓挨拶)



(登壇者の集合写真)



(パネルディスカッションの様子)



セミナーの主な内容

(齊藤国土交通大臣)

「男女の違いを把握し、交通政策やサービスを提供していくことが大切」、「ジェンダーと交通は、社会にとっても、交通産業の成長にとっても重要テーマであり、官民連携して進めるべき課題と言える」

(キム・ヨンテ事務局長)

「交通部門にも女性を取り込み、ジェンダーの視点を主流にした、インクルーシブな政策が必要」

(ITFの笠原上級政策分析官)

「ジェンダー主流化」に関する海外での議論や取組についてご紹介

(日本の交通企業の経営幹部)

ジェンダーについての各社の考え方や女性が利用しやすい商品やサービスの開発・提供事例、女性が働きやすい職場作りの取組事例等を紹介

(パネルディスカッション)

女性のニーズを取り入れるために何をすべきか、国際的な議論から何を学べるかといったこと等について活発な意見交換

パネルディスカッションでの意見

＜日本航空株式会社 代表取締役社長 鳥取三津子氏＞

- ・ 同社の客室乗務員や空港係員は女性社員が多く、女性の視点を交えて、安心して利用してもらえるサービスを心がけている。また、多様な属性の社員がそのスキルや価値観を併せ持つことが重要であり、やりがいをもって活躍できるような環境整備等を行っている。
- ・ 価値観が変化する中で世の中の情報を取り入れつつ、方針をしっかりとって女性が活躍できる場をつくることが重要であるとともに、女性に安心してサービスを利用してもらえるように進んでいく必要がある。

＜東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役 伊藤敦子氏＞

- ・ 女性専用車、ベビーカーを駅で貸し出すベビカルサービス等について紹介。女性社員、男性社員ともに意見発信できるようになってきている。
- ・ 多様性のある組織が新しい社会・公共交通サービスを実現していくものであり、ジェンダー主流化やその先の多様性について粘り強く取り組んでいきたい。

＜WILLER株式会社 代表取締役 村瀬茂高氏＞

- ・ 女性専用席を備えた高速バスを導入した結果、高い女性利用客比率を実現した事例等について紹介。
- ・ 女性に着目することで、新たな市場が広がる可能性が大きいとした上で、地域交通における多様性をクリアするために「ジェンダー主流化」は一つの解決策になりうる。

＜ポストンコンサルティンググループ日本共同代表 秋池玲子氏＞

- ・ 女性に働きやすい職場や快適なサービスは男性にも快適なもの。
- ・ サービス開発や組織内のジェンダーバランス等に対する経営幹部の強い意志が「多様性」につながる。

ジェンダー懇談会の開催

- 国土交通省においては、共生社会実現の一環として、「ジェンダー主流化」に係る社会気運の醸成を図りつつ、行政やサービスの提供側における「ジェンダー主流化」を進める第一歩として、まずはジェンダー主流化に関するアイデア・取組について意見交換を行う場を設置。
- 具体的には、ジェンダー平等の観点から改善を図るべき国土交通分野の政策や事業について、
 - ・ 女性目線の自由なアイデアを集めるための本省の女性職員による懇談会
 - ・ 交通分野の事業者等で活躍されている女性の方々から、女性の顧客の満足度を高めるサービスや工夫、女性従業員の採用、幹部への登用を促進する取組等についてご意見をいただくため、地方運輸局長による座談会を開催。